

証券コード 6848

# 2023年度 上期決算説明会

東亜ディーケーケー株式会社  
代表取締役社長 高橋 俊夫

2023年11月6日

## ■売上高：国内の好調な設備投資需要獲得により増収

(国内) 半導体設備の旺盛な投資需要などを捉え大幅増収

(海外) 中国政府主導の環境水質計案件が大きく減少し減収

## ■利益：増収・原価率改善により増益

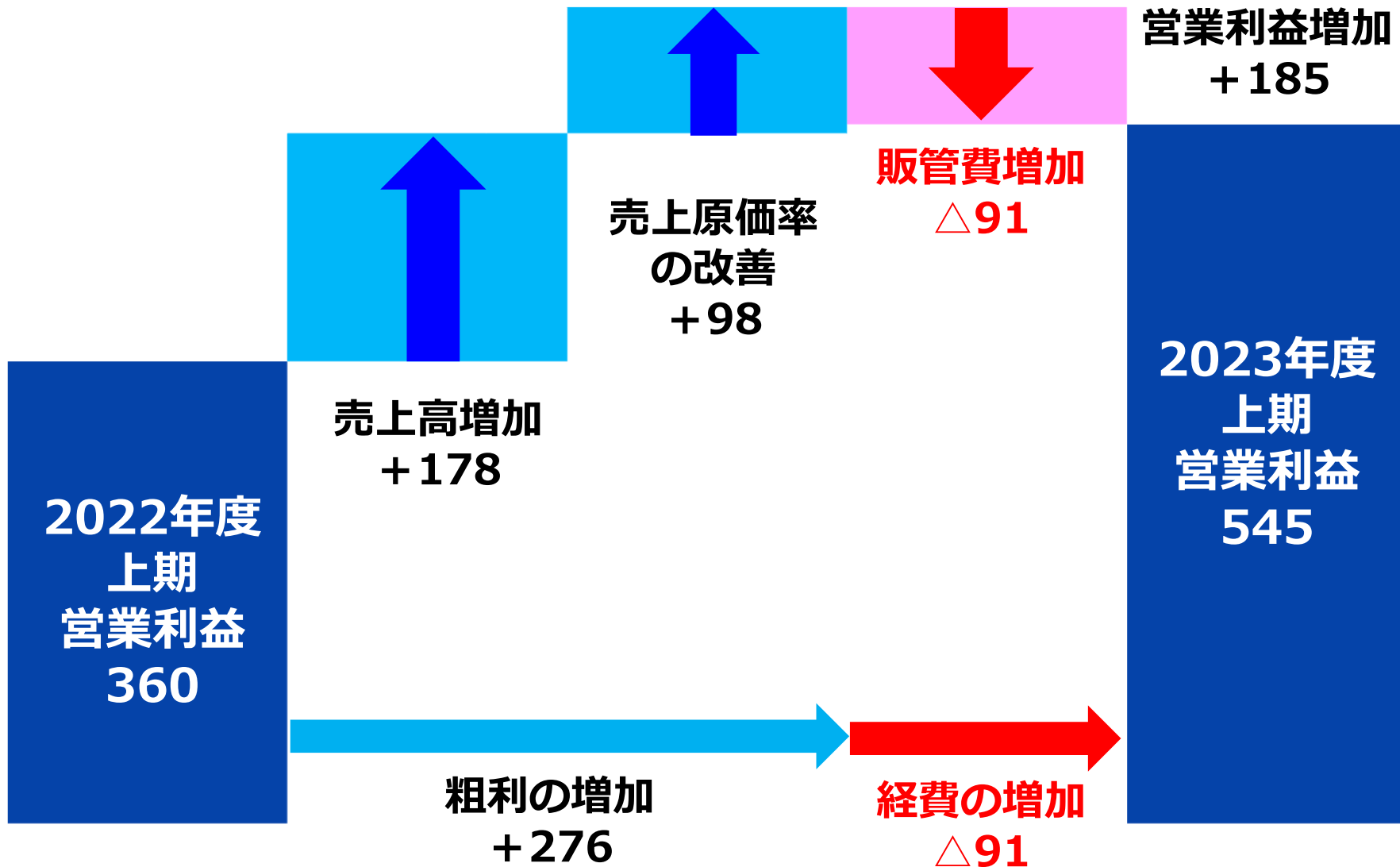
(単位:百万円)

	2022年度 上期実績	2023年度 上期実績	前年同期比増減	
			金額	率
売上高	7,154	7,666	+511	+7.2%
営業利益 売上高比	360 5.0%	545 7.1%	+185	+51.4%
経常利益 売上高比	372 5.2%	570 7.4%	+198	+53.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益 売上高比	311 4.4%	391 5.1%	+80	+25.9%

# 営業利益増減分析（前年同期比）

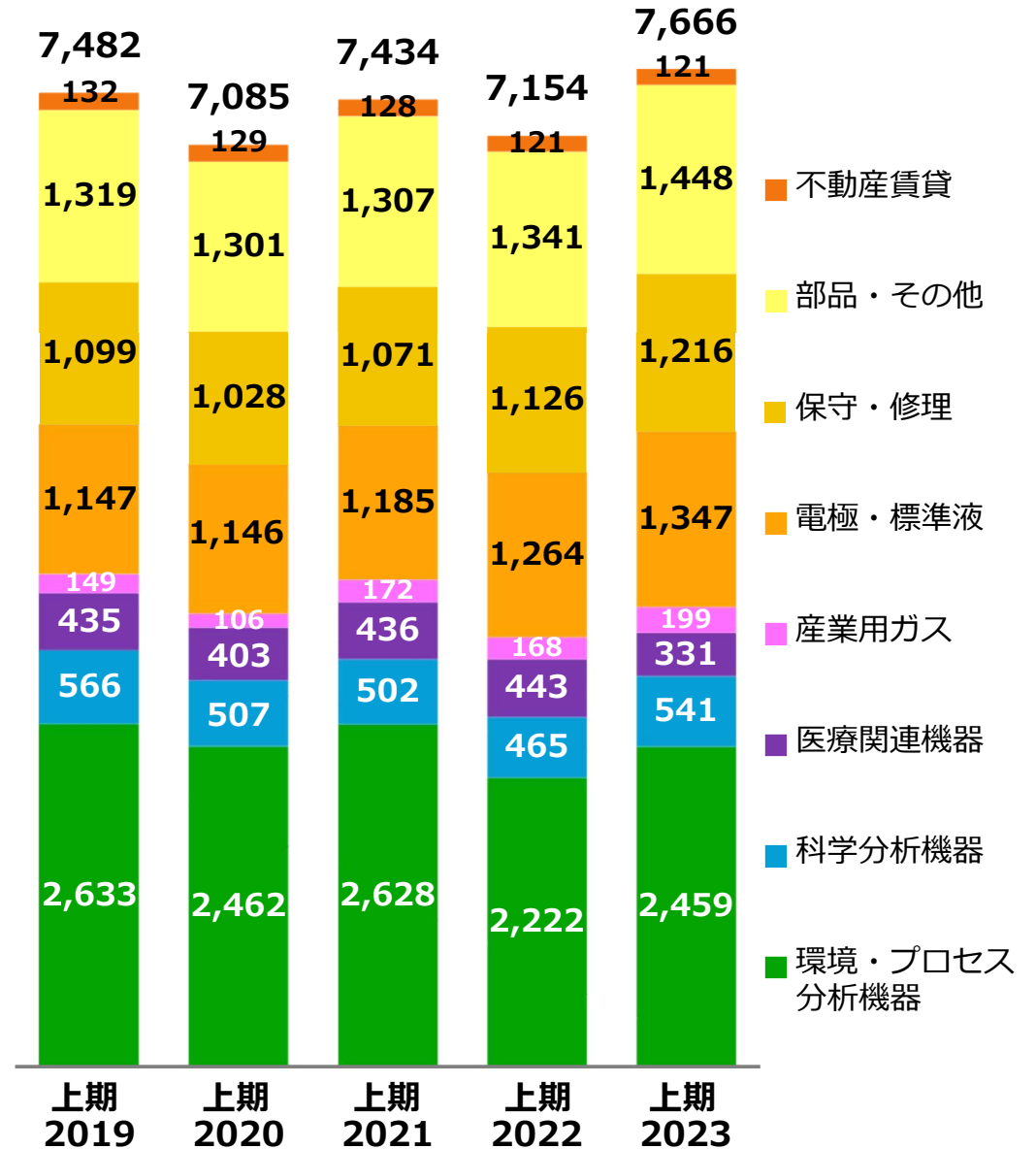
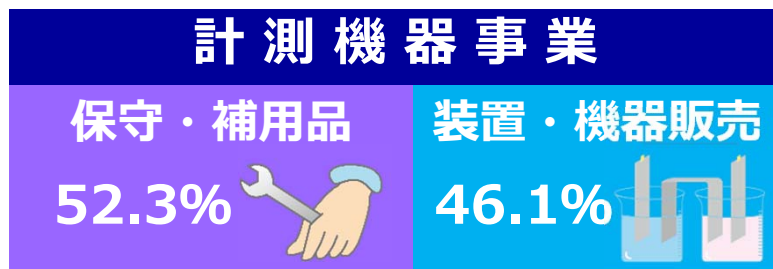
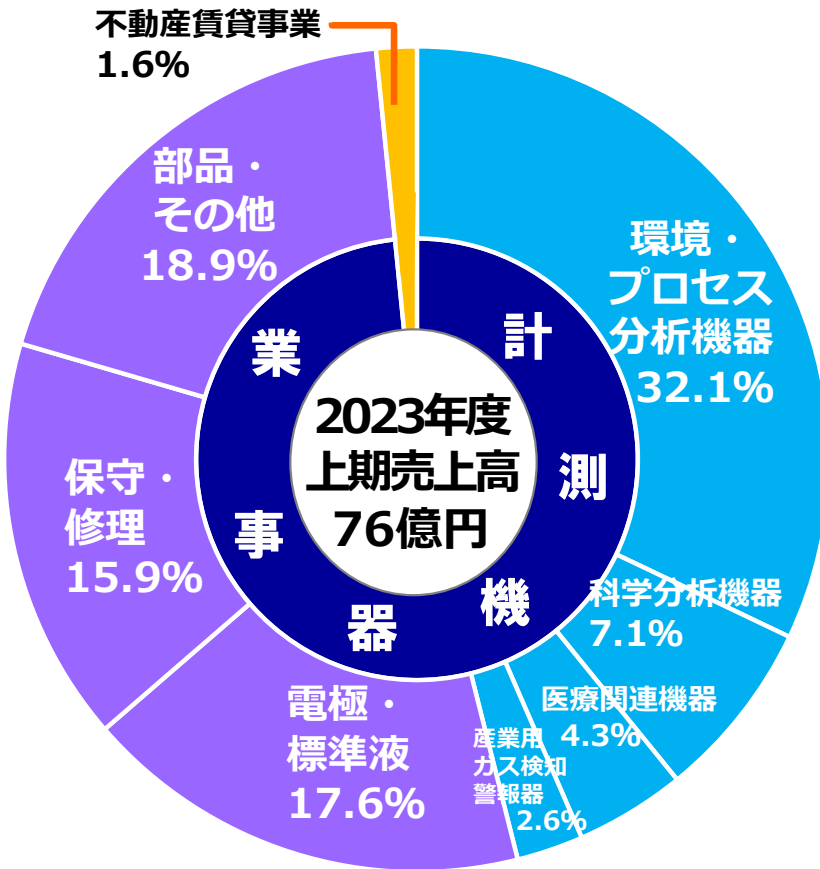


(単位:百万円)



# 分野別売上高構成推移

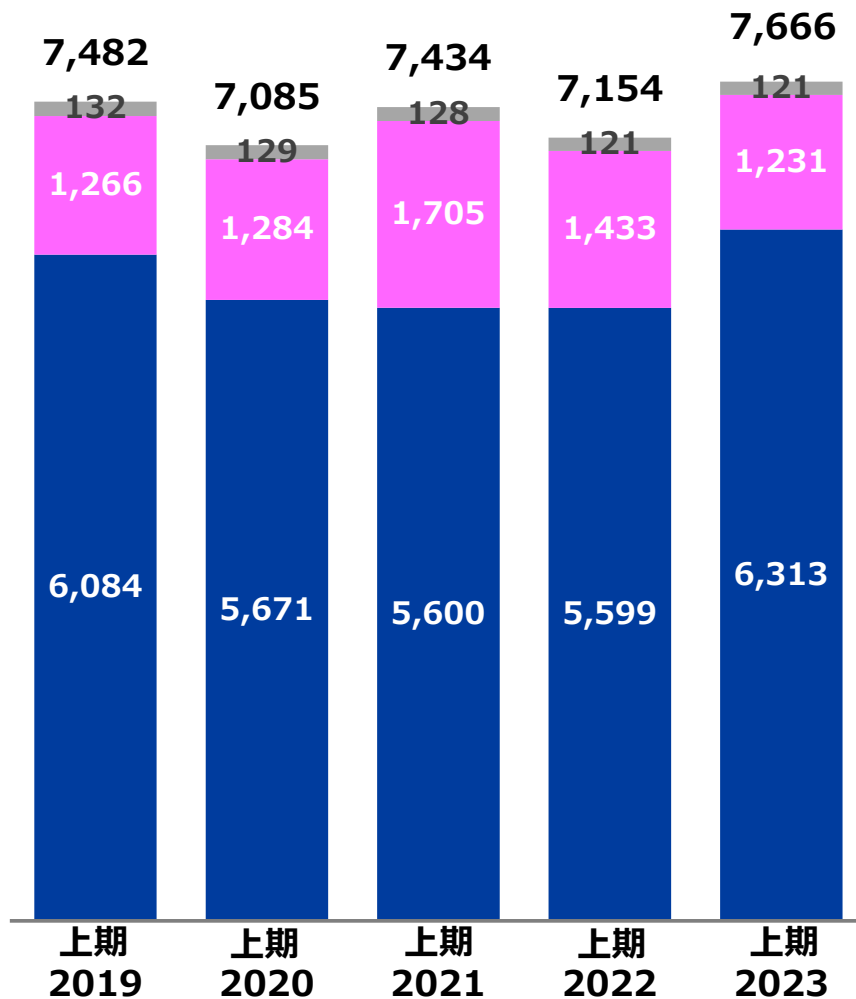
(単位:百万円)



(単位:百万円)

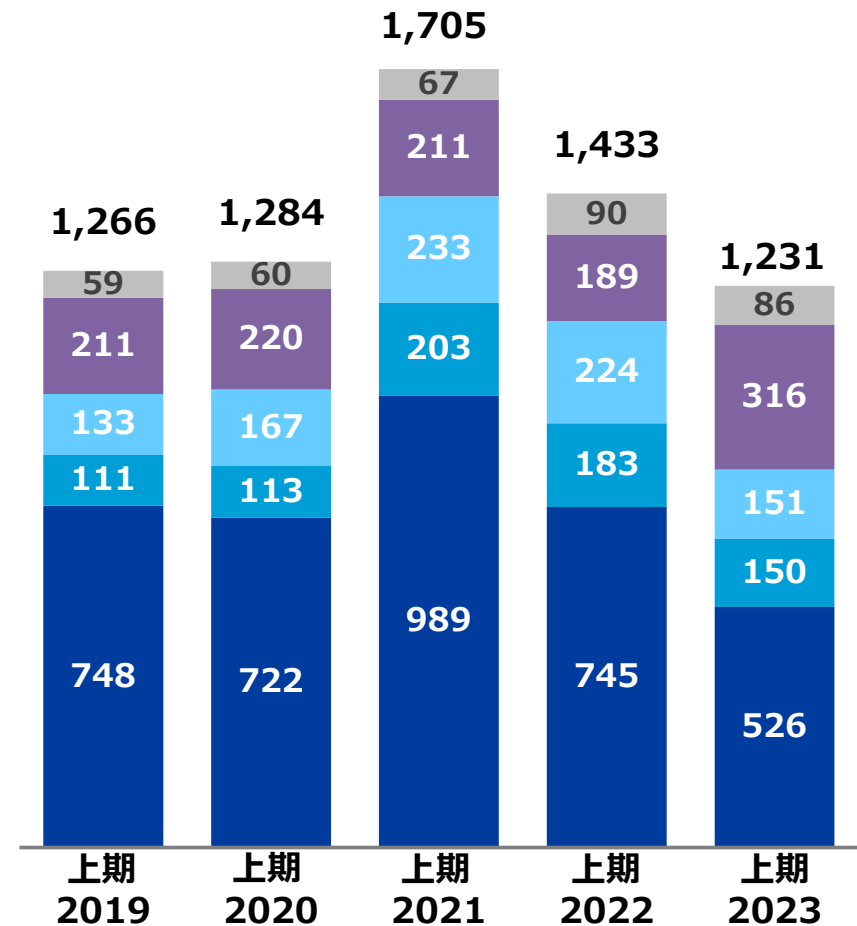
## 国内外の売上高

■ 計測機器：国内 ■ 計測機器：海外 ■ 不動産賃貸



## 海外の国別売上高

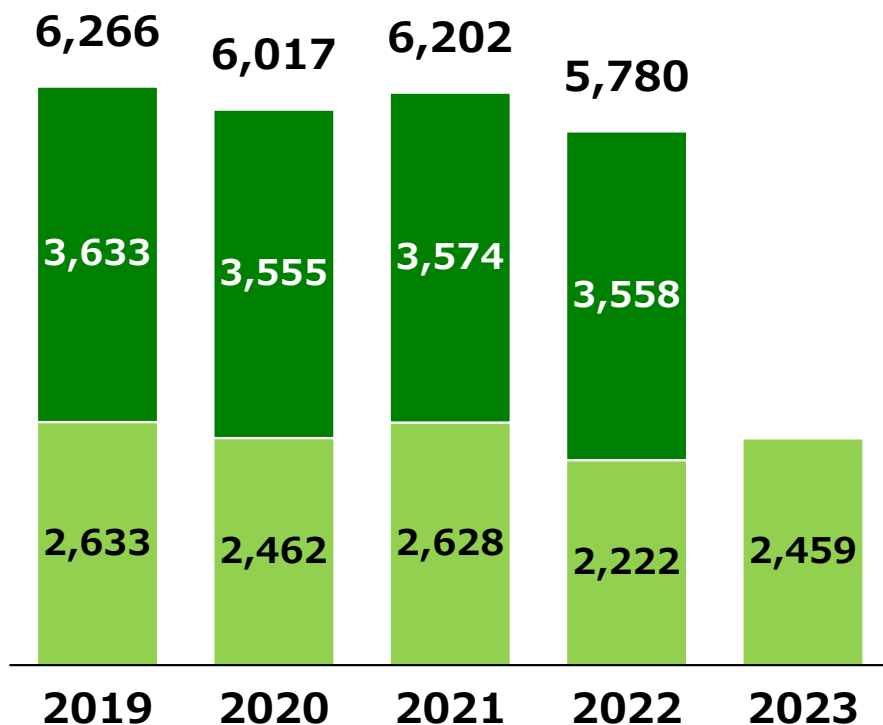
■ 中国 ■ 韓国 ■ 台湾 ■ その他アジア ■ その他



## 環境・プロセス分析機器売上高

(単位:百万円)

■ 上期 ■ 下期



■ 前年同期比 +10.7%

(2022年度上期 vs 2023年度上期)

水

国内：半導体など民間設備投資の好調継続、官需（上下水道施設・ごみ焼却設備の老朽化による更新）が活発で増収

海外： - 中国政府主導の環境水質計案件が減少し減収  
- 東南アジア好調（インドネシア、タイ、マレーシアは上期ベースで過去最高）

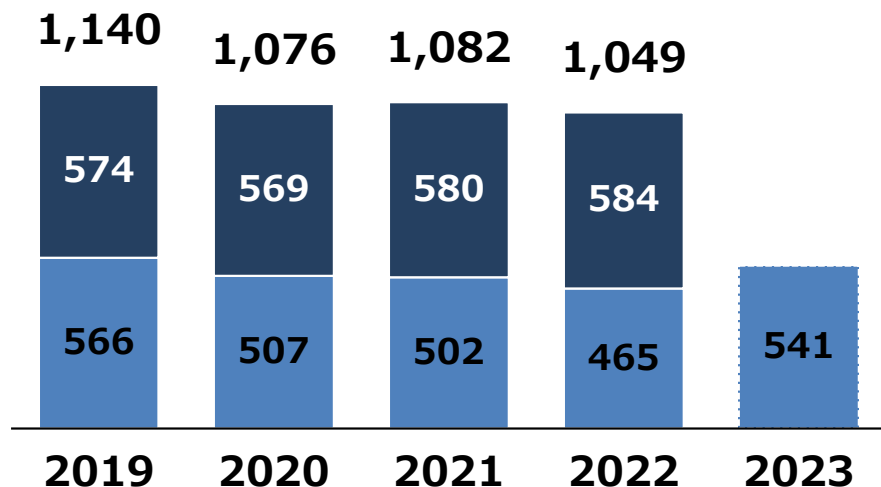
大気

国内：更新需要は順調

海外：インドは上期ベースで過去最高

## 科学分析機器売上高

■ 上期 ■ 下期 (単位:百万円)

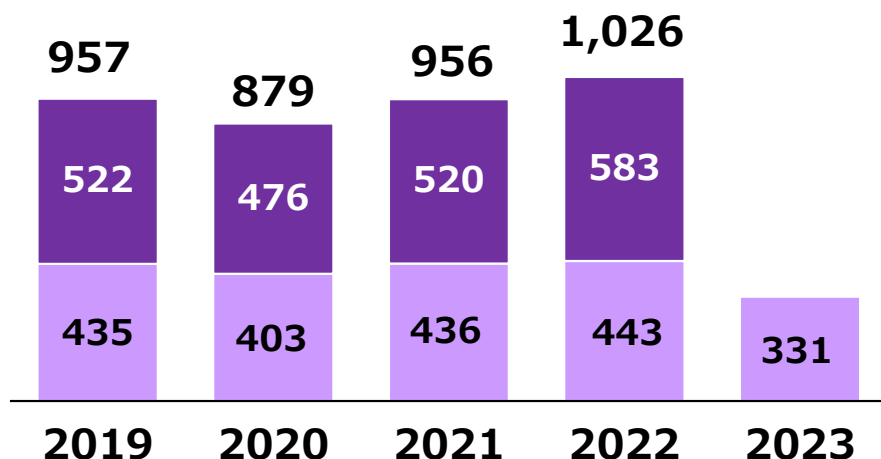


■ 前年同期比 **+16.2%**  
(2022年度上期 vs 2023年度上期)

- 大学や研究機関からの引き合いは堅調で、受注残も解消し増収
- ☞ 部材調達難により一部の主力新製品の拡販が進まず課題

## 医療関連機器売上高

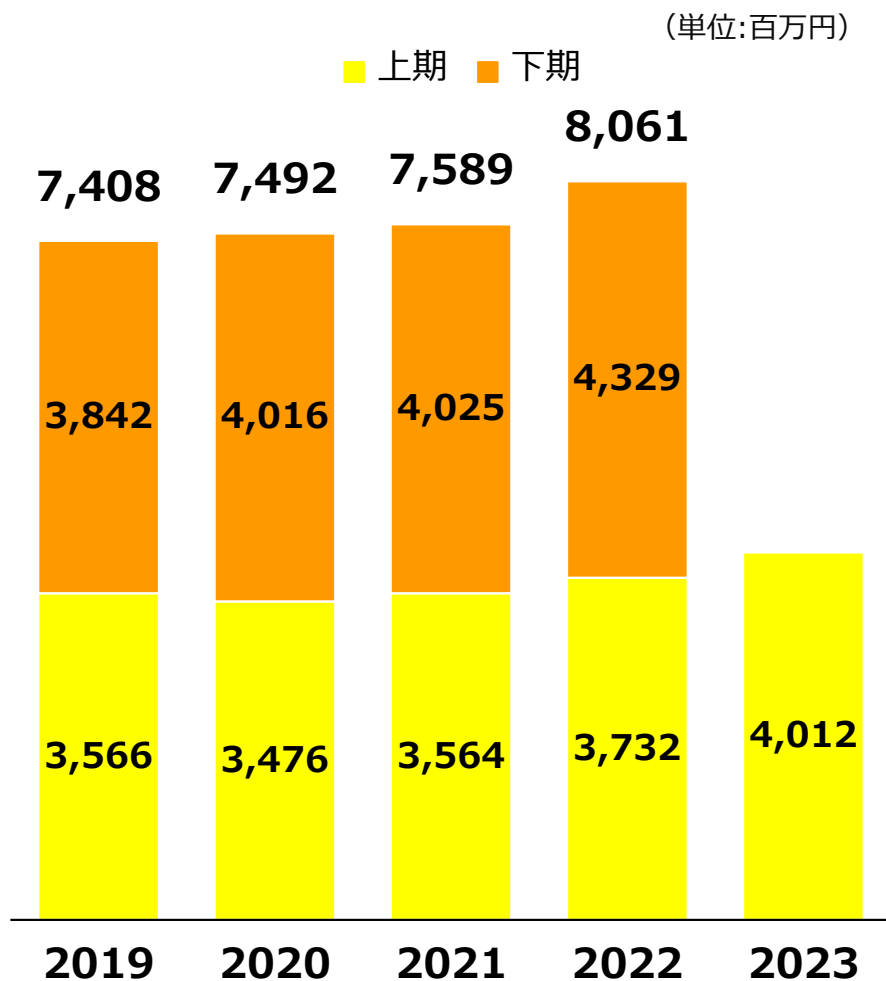
■ 上期 ■ 下期 (単位:百万円)



■ 前年同期比 **△25.3%**  
(2022年度上期 vs 2023年度上期)

- コロナ禍からの回復需要が一巡し減収
- ☞ 透析システムメーカーの海外展開を後押し

## アフタービジネス売上高 (保守・補用品)



### ■ 電極・標準液

前年同期比 +6.6%  
(2022年度上期 vs 2023年度上期)

### ■ 保守・修理

前年同期比 +8.0%  
(2022年度上期 vs 2023年度上期)

### ■ 部品・その他

前年同期比 +7.9%  
(2022年度上期 vs 2023年度上期)

- 設備稼働維持のための保守点検が計画通り実施され、また価格改定の浸透が進んだことにより、アフタービジネス全分野で増収
- 全体では前年同期比7.5%増



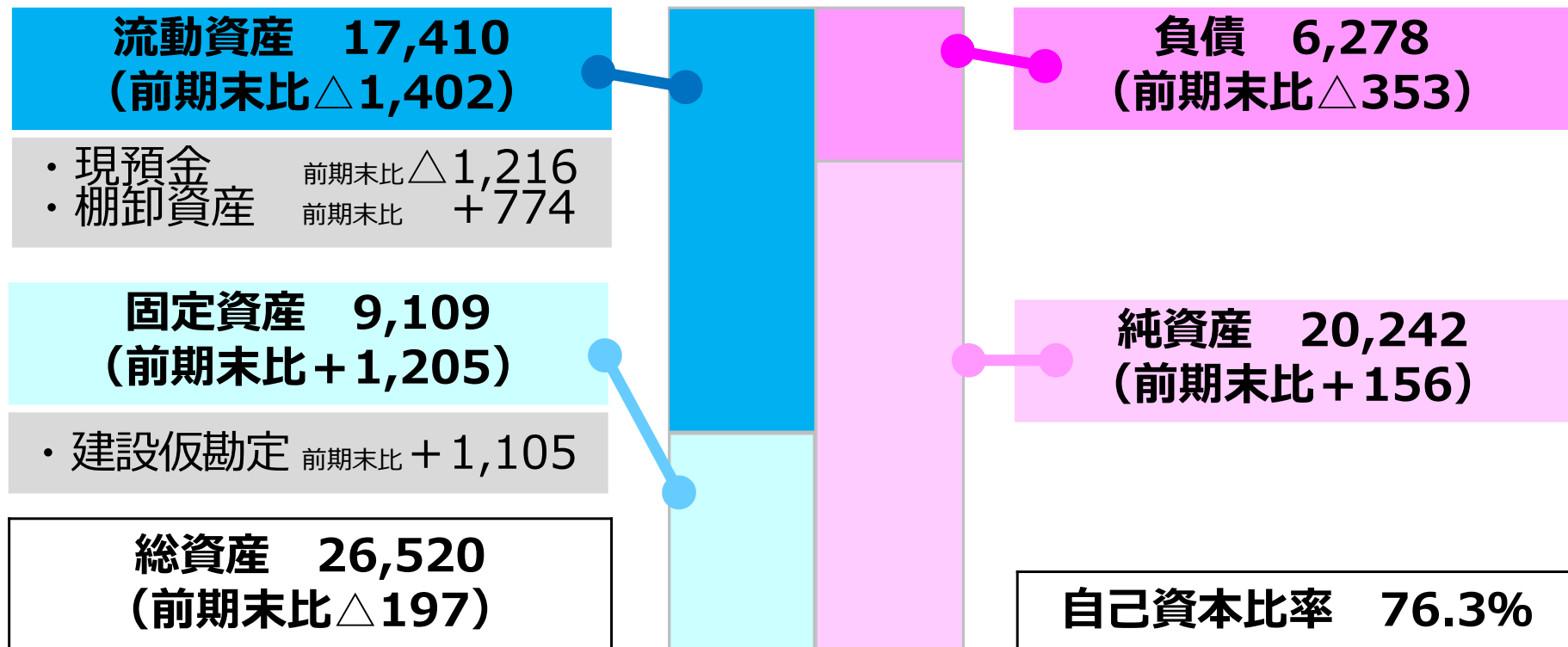
## ■ 新生産棟建設着手金の支払いで現預金は減少

## ■ 棚卸資産は増加

- ・ 仕掛品が一部部材の調達難や下期出荷対応により増加
- ・ 原材料が戦略的な在庫積み増しにより増加

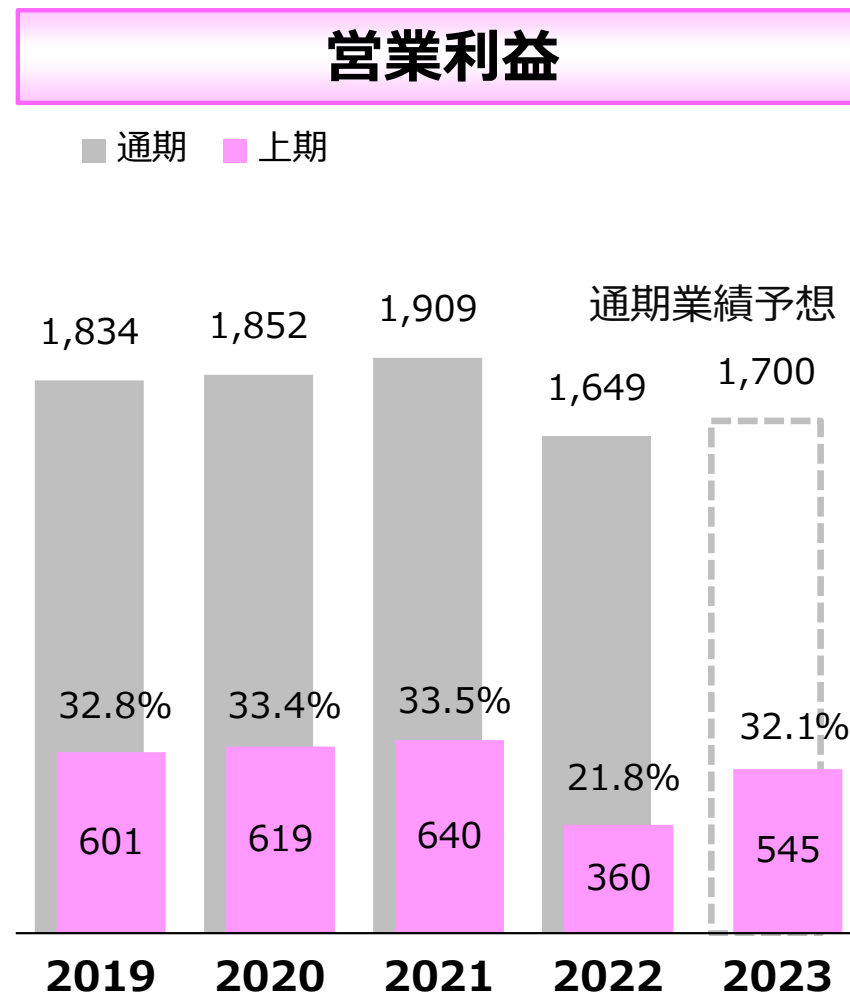
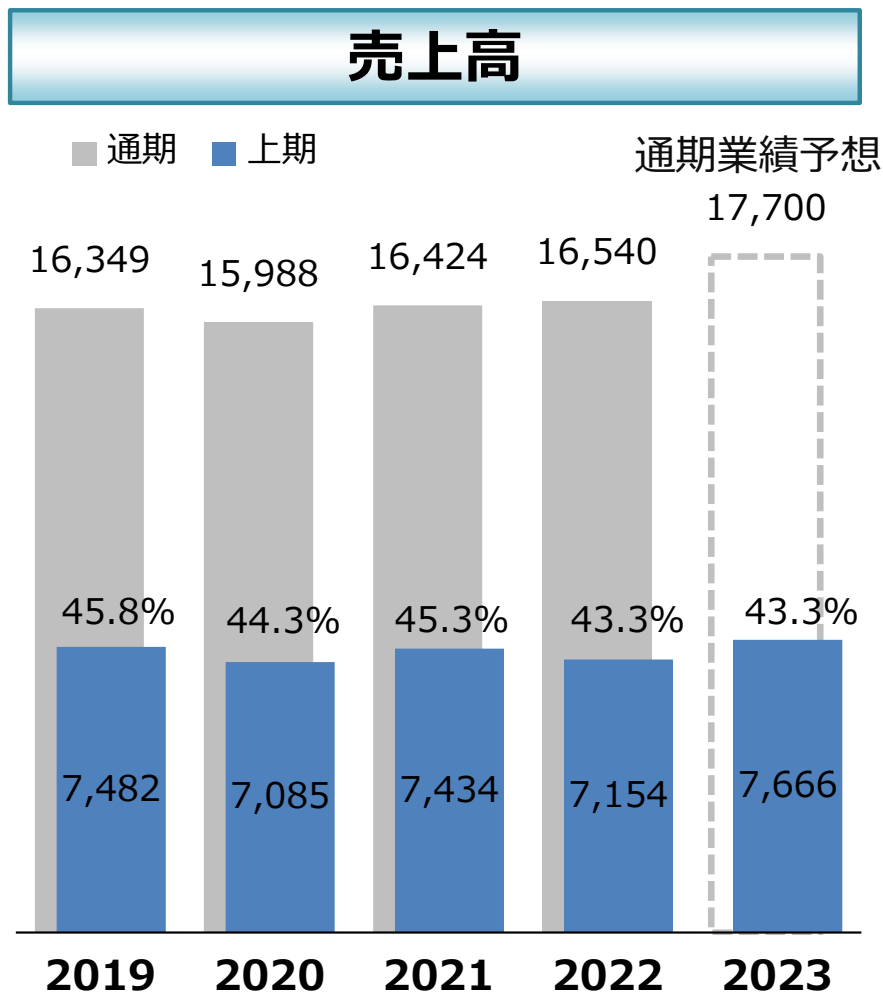
## 👉 戦略在庫も織り込みつつ、棚卸資産の削減へ

(単位:百万円)



(単位:百万円)

## ■ 上期は通期業績予想に対して計画通り



# ご清聴ありがとうございました。

1. 本資料は当社をご理解いただくために作成したものであり、当社への投資勧誘を目的としたものではありません。
2. 本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
3. 将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。
4. 業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
5. 本資料は、投資家の皆さまがいかなる目的にご利用される場合においても、皆さまご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

＜お問い合わせ＞

東亜ディーケーケー株式会社

経営戦略部 経営企画課

メール：ir@toadkk.co.jp